

2022年の年明けと共にまたもや訪れた不穏な状況、一体いつまで?と嘆きたくなりますが気を引き締めつつも、好きな音楽に耳を傾けリラックスする時間は持ち続けたいですね。昨年11月にはお陰様で無事にユニオン教会でのコンサートを終えることができました。今年もまた来場される皆様の笑顔にお会いしたい!と願う年の初めです。本年もどうぞよろしくお願い致します。



近況報告

新年早々雪が降り、白く曇る景色と、肌に突き刺さる寒さに、ウィーンで過ごす年始を思い出しました。クリスマスにリサイタルを終えて慌ただしく新しい年を迎え、松の内にウィーンに戻ると、日射しはなく、雪がちらちらと舞い、マイナスの気温の中、灰白色に沈む街が待っていて、故郷と家族から海を越えて、はるか遠くに来たことを痛切に感じ、いてもたってもいられず、お気に入りのカフェに入って、舌がしびれるほど甘いケーキとまるやかなコーヒーを飲みながら、家族に葉書を書き始めると、不思議に気持ちが落ち着き、今年もこの街で頑張ろうと、マグマのように暖かなやる気が下腹から湧いてきました。

依然予測のつかない、コロナ状況下ですが、毎週ラジオにて、曲のこと海外のこと思いを馳せながら生演奏をしていると、本当にヴァイオリンが弾けて良かったな、嬉しいなと感じ、元旦、ウィーンフィルのニューイヤーコンサートにてバレンボイムがコメントをしたように、音楽がさまざまなものを、人を、結び付け、つながる、パワーになることを願いつつ、今年も演奏をしていきたいと思っています。12月にはリニューアル後のみなどみらい小ホールでのリサイタルも行いますので、演奏を聴いて頂ければ嬉しいです。

皆様の健康が守られ、良い年となりますよう心からお祈りいたします。

【伊都】

Wiener Wind ユニオンチャーチコンサート

11月27日、2年振りとなる後援会主催のWiener Wind コンサートが横浜山手のユニオン教会で行われました。伊都さんがつけたサブタイトル、「Sparkle tone in season of mellow fruitfulness」「実りの秋に煌めく音色を!」はイギリスの詩人ジョン・キーツの「秋に寄せて」という詩に由来しています。

ヴィヴァルディ：四季より「秋」に始まり、シューマン：ヴァイオリンソナタ第1番を、恒例のリサイタルのように第3楽章までしっかりと演奏、その後はトロイメライ、白鳥、美しきロスマリン・・・と美しい旋律を、高い天井の教会ホールに響かせてくれました。最後はラヴェル：ツィガーヌ(フランス語で「ジプシー」の意)で伊都さんの本領発揮!テンポに緩急のあるジプシー舞曲の様式の難曲を見事に聴かせてくれました。

感染防止対策のために、ホール定員の50%である50席の公演を2回行うという初めての試みでしたが、2回ともほぼ満席のお客様を迎えることができました。いつもはウィーンのワインやTRAUBEN名物の葡萄ジュースなど数種類の飲み物をお出する休憩時間も無いことは少し寂しかったのですが、そこはお茶とお菓子をお持ち帰り頂くことで何とかカバー、終演の5時過ぎには晩秋の冷たい風が吹く中、皆さん笑顔で家路につかれました。





12月11日、横浜の人気スポット、ハンマーヘッドのクリスマスコンサートイベントに伊都さんとピアニスト森田義史さんが登場！クリスマスらしい、グノー、カッチーニの「アヴェ・マリア」、クライスラーの「プレリュードとアレグロ」、モンティ「チャールダッシュ」など華やかな曲を演奏しました。迫力ある生演奏に、道行く人も驚きの表情。ハンマーヘッドは写真のような絶好のロケーション、改修中のみなとみらいホールに代わってクリスマスのみなとみらいで演奏することが出来た、とても良い機会になりました。



伊都さんのラジオ番組「加納伊都の Close To The Violin」は下記の「Listen Radio」アプリで聴くことができますが、新しく「録音ラジオサーバー」という Android 限定アプリからも聴けるようになりました！この「録音ラジオサーバー」にはその名の通り予約録音ができる、という便利な機能があります。Android スマホをお持ちの方は、これから聞き逃しなく伊都さんの番組が聴けますよ！

加納伊都の Close To The Violin

毎週火曜日のお昼 12:30~13:00 に放送中

▶ PC・スマホでmarine FMを聴く



カテゴリから「全国のラジオ局」→「マリンエフエム」を選択
スマホ・タブレットでは無料アプリをダウンロードします。



今後のコンサート予定

3月末 横浜エアジン

4月または5月 Grand Maizon ORENO

12月11日(日) 第19回 加納伊都ヴァイオリンリサイタル
みなとみらいホール 小ホール

詳細については時期が近づきましたら
ホームページでお知らせ致します。



編集後記 去年の今頃も感染が拡大し、一昨年の11月にコンサートをやっておいてよかった！と胸をなでおろしましたが、今年も!?同じ気持ちになるとは！演奏家にはまだまだ受難の時は続きそうですね。/ おうち時間が長いからでしょうか、コンサートでは「楽しみにしてきました」「とてもよかったです！」と声を掛けて下さる方が多く、こちらも「ようやくできた！」と「来て下さってありがとうございます」という思いから、開演前と終演後のロビーにはマスクをしてもわかる笑顔が溢れていたような気がします。もちろん伊都さんも同じでしょう。当たり前に出ていたことが出来なくなる経験はできればしたくないけれど、嬉しい時の笑顔のハードルが少し下がるのはいいことかもしれません。 < ゆ >

発行：加納伊都後援会 TRAU BEN
〒231-0835 横浜市中区根岸加曾台 15
TEL：045-622-6780
FAX：045-621-6423
Email：trauben@itokanoh.com
Homepage：itokanoh.com